

＜ 至学館大学、至学館大学短期大学部の皆様のための ＞

「教員採用試験対策講座」及び「公務員試験対策講座」 募集要項

＜「教員採用試験対策講座」、「公務員試験対策講座」のポイント＞

至学館大学、至学館大学短期大学部の「教員採用試験対策講座」、「公務員試験対策講座」は、講義動画のWEB配信方式※¹で開講いたします。

講座には、SPI3※²対策が含まれており、近年採用事例が増えている公務員試験、また、一般企業の採用試験にも対応しています。

※¹ 当講座は令和2年度より、新型コロナウイルス感染症対策として、講義動画のWEB配信方式で開講しています。

※² SPI3及びSPIは、株式会社リクルートマネジメントソリューションズが提供する全国でもっとも利用されている適性検査のひとつです。豊田市役所、岡崎市役所、尾三消防組合など公務員試験での採用が拡大しています。

WEB配信方式のため、

- ① 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大学が閉鎖された場合でも、受講生の皆様は安全に安心して受講できます。
- ② 中断や延期の心配をすることなく期間中に確実に受講できます。
- ③ パソコン、スマートフォン、タブレットなどを利用して、自宅はもちろん、部活動の遠征先や外出先など、いつでも、どこでも自分のペースで受講できます。
- ④ 配信後の講座は、何度でも理解できるまで繰り返し視聴できます。

■ 講座ガイダンス動画をご視聴いただけます ■

下記のQRコードにアクセスしていただくと、講座ガイダンスをご覧いただけます。

卒業後の進路として、公務員、教員を希望している方に役立つ情報を提供しています。

ぜひ、講座ガイダンスをご視聴いただき、受講をご検討ください。



公務員を志望される方はこちらの
QRコードからご視聴ください。



教員を志望される方はこちらの
QRコードからご視聴ください。

＜ 教員採用試験対策講座（募集要項） ＞

1. 期間

講座名	配信回数	配信期間
教員採用試験対策講座	25 回 1回あたりの配信で2～3コマ 1コマあたり 90 分間	令和3年9月 21 日(火) ～令和4年3月 29 日(火)

※ 模擬試験【自宅受験にて実施<3回(計4.5 時間分)>】を含みます。

2. 実施方法

講義動画のWEB配信にて実施

※ 自宅や外出先でパソコン、スマートフォン、タブレットなどを利用して、空いている時間に講義動画を視聴しながら、自分のペースで学習を進めていただくことが可能です。

また、令和4年 10 月末まで、配信済みの講義動画を何度でも繰り返し視聴が可能です。

3. 受講対象

大学(健康科学部1～3年次生)及び短期大学部(体育学科1年次生)

4. 受講料

52,800 円(テキスト・レジュメ・模擬試験・消費税を含む)

5. 申込期間

令和3年7月 26 日(月)～令和3年8月 31 日(火)

※ 受講料の払い込み(お振込み)をもって、申込みは完了となります。

6. 最少開講人数

15 名以上で開講

※ 最少開講人数に満たない場合、講座開講を中止する場合がありますので、予めご了承ください。

なお、講座の開講を中止する場合のみ、受講料及び払込手数料を返金いたします。

(返金手続きの際、返金先(振込先)の金融機関をお伺いするため、申込時にご記入いただく(郵便振替払込用紙にご記入いただく)連絡先に、電話又は郵便等で返金に関するご案内をいたします。)

7. 申込方法

同封の郵便払込取扱票のご依頼人・通信欄に必要事項をすべてご記入の上、株式会社ゆうちょ銀行にて受講料を払い込みください。

※1 株式会社ゆうちょ銀行への払込手数料は別途ご負担ください。

※2 記入方法については、5ページの「郵便払込取扱票記入例」をご参照ください。

8. 問合せ先

至学館大学・至学館大学短期大学部 学務課進路支援室部門

〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55

担当者:荻野

TEL:0562-46-1219<月～金(土日祝日除く)【9:00～17:00】>

9. 講座提携先

PSES 公務員試験セミナー

〒451-0044 愛知県名古屋市西区菊井2-19-14 近藤ビル1F 担当者:小島

TEL:052-586-8165<月～金(土日祝日除く)【9:00～18:00】>

10. 使用予定教材及び教材の配付について

◎ 教材は、講座開始前に自宅にお送りいたします。

①	PSES オリジナル教材 SPI3対策テキスト	「SPI3」の試験問題に対応したテキストです。 テキストは、「解法のポイント」⇒「例題・解説」⇒「練習問題」の順番で構成されていますので、段階を踏みながら理解度をアップさせることが可能です。
②	時事通信社<2023年度版> 一般教養の要点理解	「一般教養」の内容を基礎から学び、理解できるように要点が整理されたテキストです。 また、テキストの中に暗記用フィルムシートが入っていますので、シートを使用して、自宅学習においても繰り返し学習することができます。
③	時事通信社<2023年度版> 一般教養の演習問題	豊富な問題数と詳しい解説で頻出事項をしっかりと理解できる構成の問題集です。 また、解答・解説は取り外しできる別冊綴じ込み形式であるため、答え合わせにも便利です。
④	時事通信社<2023年度版> 教職教養の要点理解	「教職教養」の内容を基礎から学び、理解できるように要点が整理されたテキストです。 また、テキストの中に暗記用フィルムシートが入っていますので、シートを使用して、自宅学習においても繰り返し学習することができます。
⑤	時事通信社<2023年度版> 教職教養の演習問題	豊富な問題数と詳しい解説で頻出事項をしっかりと理解できる構成の問題集です。 また、解答・解説は取り外しできる別冊綴じ込み形式であるため、答え合わせにも便利です。

※「論文対策」と「面接・集団討論対策」の授業については、レジュメを使用して授業を行います。

11. 時間割(教員採用試験対策講座)

回数	講義動画配信日	科目名		
1	令和3年9月21日(火)※1	基礎力診断テスト<自宅受験>		SPI(非言語)①
2	28日(火)※1	SPI(非言語)②		SPI(非言語)③
3	10月5日(火)※1	SPI(非言語)④		SPI(非言語)⑤
4	12日(火)	ガイダンス・国語①		国語②
5	19日(火)	社会①		社会②
6	26日(火)	社会③		社会④
7	11月2日(火)	数学①		数学②
8	9日(火)	数学③		数学④
9	16日(火)	理科①		理科②
10	30日(火)	理科③		理科④
11	12月7日(火)	英語①		英語②
12	14日(火)	教育原理①		教育原理②
13	21日(火)	教育心理①		教育心理②
14	令和4年1月11日(火)	教育原理③	教育原理④	教育原理⑤
15	18日(火)	教育法規①	教育法規②	教育法規③
16	25日(火)	教育史①	教育史②	模擬試験①<自宅受験> (一般教養、教職教養)
17	2月1日(火)	教育原理⑥	教育原理⑦	教育原理⑧
18	8日(火)	教育法規④	教育法規⑤	教育法規⑥
19	15日(火)	教育心理③	教育心理④	教育心理⑤
20	22日(火)	教育時事①	教育時事②	教育時事③
21	3月1日(火)	教育史③	教育史④	
22	8日(火)	論文対策①	論文対策②	論文対策③
23	15日(火)※2	面接・集団討論対策①	面接・集団討論対策②	面接・集団討論対策③
24	22日(火)	教職教養科目<総まとめ>①	教職教養科目<総まとめ>②	
25	29日(火)	教職教養科目<総まとめ>③	教職教養科目<総まとめ>④	模擬試験②<自宅受験> (一般教養、教職教養)

※1 9月21日(火)、28日(火)、10月5日(火)の3日間は、「公務員試験対策講座」との共通講座です。

※2 3月15日(火)の「面接・集団討論対策」の授業のみ、リアルタイム(Zoomを使用したLIVE授業)で授業を実施します。

＜ 公務員試験対策講座（募集要項） ＞

1. 期間

講座名	配信回数	配信期間
公務員試験対策講座	25 回 1回あたりの配信で2～3コマ 1コマあたり 90 分間	令和3年9月 21 日(火) ～令和4年3月 29 日(火)

※ 模擬試験【自宅受験にて実施<3回(計4.5 時間分)>】を含みます。

2. 実施方法

講義動画のWEB配信にて実施

※ ご自宅や外出先でパソコン、スマートフォン、タブレットなどを利用して、空いている時間に講義動画を視聴しながら、自分のペースで学習を進めていただくことが可能です。

また、令和4年 10 月末まで、配信済みの講義動画を何度でも繰り返し視聴が可能です。

3. 受講対象

大学(健康科学部1～3年次生)及び短期大学部(体育学科 1 年次生)

4. 受講料

53,900 円(テキスト・レジュメ・模擬試験・消費税を含む)

5. 申込期間

令和3年7月 26 日(月)～令和3年8月 31 日(火)

※ 受講料の払い込み(お振込み)をもって、申込みは完了となります。

6. 最少開講人数

15 名以上で開講

※ 最少開講人数に満たない場合、講座開講を中止する場合がありますので、予めご了承ください。

なお、講座の開講を中止する場合のみ、受講料及び払込手数料を返金いたします。

(返金手続きの際、返金先(振込先)の金融機関をお伺いするため、申込時にご記入いただく(郵便振替払込用紙にご記入いただく)連絡先に、電話又は郵便等で返金に関するご案内をいたします。)

7. 申込方法

同封の郵便払込取扱票のご依頼人・通信欄に必要事項をすべてご記入の上、株式会社ゆうちょ銀行にて受講料を払い込みください。

※1 株式会社ゆうちょ銀行への払込手数料は別途ご負担ください。

※2 記入方法については、5ページの「郵便払込取扱票記入例」をご参照ください。

8. 問合せ先

至学館大学・至学館大学短期大学部 学務課進路支援室部門

〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山 55

担当者:荻野

TEL:0562-46-1219<月～金(土日祝日除く)【9:00～17:00】>

9. 講座提携先

PSES 公務員試験セミナー

〒451-0044 愛知県名古屋市西区菊井 2-19-14 近藤ビル 1F

担当者:小島

TEL:052-586-8165<月～金(土日祝日除く)【9:00～18:00】>

10. 使用予定教材及び教材の配付について ◎ 教材は、講座開始前に自宅にお送りいたします。

①	PSES オリジナル教材 SPI3対策テキスト	「SPI3」の試験問題に対応したテキストです。 テキストは、「解法のポイント」⇒「例題・解説」⇒「練習問題」の順番で構成されていますので、段階を踏みながら理解度をアップさせることが可能です。
②	PSES オリジナル教材 一般知能(テキスト)	志望先ごとに、3段階の難易度別に分けて表記しておりますので、志望目標に合わせて、段階的に学習できます。
③	PSES オリジナル教材 一般知識(過去問特講)	「重要例題」⇒「学習ポイント」⇒「過去問題」の順に構成されています。 知識の習得(インプット)と問題演習(アウトプット)が1冊で出来るように構成しており、頻出事項に絞って学習することが可能です。
④	PSES オリジナル教材 一般知能(問題集)	テキスト同様に、3段階の難易度別に分けて表記しておりますので、自宅学習においてもご自身の志望先に絞って、問題演習を行うことができます。

※「論作文対策」と「面接・集団討論対策」の授業については、レジュメを使用して授業を行います。

11. 時間割(公務員試験対策講座)

■ SPI 試験対策ターム				
回数	講義動画配信日	科目名		
1	令和3年9月21日(火)※1	基礎力診断テスト<自宅受験>		SPI(非言語)①
2	28日(火)※1	SPI(非言語)②		SPI(非言語)③
3	10月5日(火)※1	SPI(非言語)④		SPI(非言語)⑤
■ 基礎ターム				
4	令和3年10月12日(火)	ガイダンス・判断推理①		判断推理②
5	19日(火)	判断推理③		判断推理④
6	26日(火)	数的推理①		数的推理②
7	11月2日(火)	数的推理③		数的推理④
8	9日(火)	文章理解①		文章理解②
9	16日(火)	文章理解③		文章理解④
10	30日(火)	空間把握・資料解釈①		空間把握・資料解釈②
11	12月7日(火)	社会科学①		社会科学②
12	14日(火)	人文科学①		人文科学②
13	21日(火)	自然科学①		自然科学②
■ 応用ターム				
14	令和4年1月11日(火)	模擬試験①(教養試験) <自宅受験>	問題演習<数的推理>①	問題演習<数的推理>②
15	18日(火)	問題演習<数的推理>③	問題演習<数的推理>④	問題演習<数的推理>⑤
16	25日(火)	問題演習<判断推理>①	問題演習<判断推理>②	問題演習<判断推理>③
17	2月1日(火)	問題演習<判断推理>④	問題演習<判断推理>⑤	問題演習<判断推理>⑥
18	8日(火)	問題演習<空間把握・資料解釈>①	問題演習<空間把握・資料解釈>②	問題演習<空間把握・資料解釈>③
19	15日(火)	問題演習<文章理解>①	問題演習<文章理解>②	問題演習<文章理解>③
20	22日(火)	問題演習<社会科学>①	問題演習<社会科学>②	問題演習<社会科学>③
21	3月1日(火)	問題演習<人文科学>①	問題演習<人文科学>②	
22	8日(火)	問題演習<自然科学>①	問題演習<自然科学>②	
23	15日(火)	論作文対策①	論作文対策②	論作文対策③
24	22日(火)※2	面接・集団討論対策①	面接・集団討論対策②	面接・集団討論対策③
25	29日(火)	数的処理科目<総復習>①	数的処理科目<総復習>②	模擬試験②(教養試験) <自宅受験>

※1 9月21日(火)、28日(火)、10月5日(火)の3日間は、「教員採用試験対策講座」との共通講座です。

※2 3月22日(火)の「面接・集団討論対策」の授業のみ、リアルタイム(Zoomを使用したLIVE授業)で授業を実施します。

◎郵便払込取扱票の記入について

※ お振込みをもって、申込みは完了となります。

00 名古屋		払込取扱票	
口座記号番号		金額	
008402	107146	3	備考
加入者名 公務員試験セミナー (PSES)		料金	備考
ご住所 〒□□□□□□		電話 () -	
①		e-mail (携帯も可) @	
携帯電話 () -		大学名	
②		学部(学科)	
学籍番号		日附	
フリガナ		印	
学生氏名		料金	

振替払込請求書兼受領証

008402		107146	
加入者名 公務員試験セミナー (PSES)		金額 3	
ご依頼人		料金	
(消費税込)		日附印	
備考		備考	

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (私製承認名第5815号)
これより下部には何も記入しないでください。

この受領証は、大切に保管してください。

- ① 「郵便番号」、「住所」、「自宅電話番号」、「携帯電話番号」、「メールアドレス(必ず大学より付与されたメールアドレス(記入例 S19000@stu.sgk.ac.jp))」をご記入ください

<注意 1> → 講座で使用する教材は、振込用紙(払込取扱票)に記入された「現住所」に発送します。9月中旬に教材を受け取ることが可能な住所を記入してください。

※ 「住所」を変更する場合は、9月8日(水)までに完了してください。

講座申し込み後(受講料振込み後)に転居等で送付先住所が変更になる場合は、必ず9月8日(水)までに、公務員試験セミナー<052-586-8165>に連絡してください。9月8日(水)以降に連絡いただいた場合は教材の発送が遅れる場合や教材を大学にて指定日に受け渡しを行うなどの必要が生じるため、講座開講に間に合わない場合がありますのでご注意ください。

<注意 2> → 「メールアドレス」は必ず大学から付与されたメールアドレスを記入してください。

※ 「メールアドレス」は講義動画のWEB配信に使用します。

必ず、大学から付与されたメールアドレスを記入してください。大学から付与されているメールアドレス以外では講義動画を視聴(講義動画のWEB配信を視聴)できませんのでご注意ください。

- ② 「大学名」、「学部(学科)」、「学籍番号」、「学生氏名」、「フリガナ」をご記入ください。

- ③ 金額(受講料、※1)をご記入ください。

※1 お申し込みいただく講座により金額(受講料)が異なります。

「教員採用試験対策講座」の場合 ➡ 52,800 円 (※2)

「公務員試験対策講座」の場合 ➡ 53,900 円 (※2)

※2 金額(受講料)には振込手数料は含まれません。(振込手数料は別途ご負担ください。)